



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



10

2026年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



八月十八日(火)、共愛学園前橋国際大学を会場に、共同求人委員会設置(ぐんま探究コンソーシアム共催)による「第8回社会連携シンポジウム」を開催。学校側からは県内外の高校教諭や学校関係者、学生など、企業側からは経営者・幹部社員など総勢七四名が参加し、「教育委員会と考える 自分で考えて、自分で動き出す人をどう育てるか」をテーマに、それぞれ

の立場を越えて交流し、学び合いました。

塚田実行委員長の開会挨拶に続き、群馬県教育委員会より二名の講師をお招きして、群馬県が掲げる教育ビジョンに関する基調講演を実施。総務課学びのイノベーション戦略室・山岸太郎氏は「教育ビジョンの概要と非認知能力の育成等について」と題し、教育ビジョンが目指すエージェンシー(自ら考え行動する力)の育成と、その土台となる非認知能力の重要性を語りました。続いて、高校教育課教科指導第二係 澤田太郎氏は「教育ビジョンの実現に向けた県立高校の取組について」と題し、教育ビジョンを現場や授業でどう具現化していくかを、実際の取り組み事例を交えて説明しました。

その後のグループワークでは、模造紙と付箋を活用し、①「自分で考えて、自分で動き出す人」をどう育てるか?その取り組みと実際は?、②「自分で考えて、自分で動き出す人」を育てるために、どう行動するか?どう協働できるか?について、自身が大切にしている考えや体験に基づくエピソード、これまでの成果や失敗談、今後の可能性などを交流。それぞれの視点から書き込まれた内容に対し、質問や深掘りが各グループで活発に行われ、今回の開催テーマである「自分で考えて、自分で動き出す人をどう育てるか」に迫っていきました。

参加者からは「大人が前向きに楽しむ姿を見ることが、次世代の子供たちにとって最高のモデルケースになる」「学校と企業、それぞれアプローチは違っても、目指すゴールは同じと感じた」「地域が連携・協働し、子供たちが主体的に成長できる場をつくっていきたい」などの感想が聞かれました。

共同求人委員会では、今後も様々なアプローチで教育機関との協力体制を築き、地域社会が連携して若者を育てる活動を進めていきます。ぜひ多くの皆さんのご協力をお願いします!



自分で考えて、自分で動き出す人をどう育てるか

第8回社会連携シンポジウム

人を生かす経営と障害者雇用

第十一回障害者雇用フォーラム

八月二十一日（金）、ビエン

ト高崎を会場に「第十一回障害者雇用フォーラム」を開催しました。当日は会員経営者や、県内各地域の支援機関職員、特別支援学校の教諭など、立場の異なる参加者が集まり、障害者雇用が企業にどんな影響をもたらすのかを学び合いました。

開会にあたり、町田代表理事が「法定雇用率を満たすだけでなく、障害者を戦力として生かすために、経営者が理解を深める機会としたい」と、主催者を代表して挨拶しました。

講演では、小野寺徳子氏（元

厚生労働省職業安定局障害者雇用対策課長）が「人を生かす経営と障害者雇用」をテーマに講演を行いました。

小野寺氏は、障害者雇用率制度と納付金制度の二つによって、日本全体の雇用率が向上してきたことをデータを用いて紹介。一方で、企業規模による差が拡大していることや、いわゆる「雇用代行ビジネス」

の広がりなどの課題があることも指摘し、「障害者雇用は企業改善につながる経営戦略であり、働きたくても働けない人に活躍の場を作ることが必要。理解を深め、一歩を踏み出し、企業の存続・発展のために挑戦してほしい」と呼びかけました。また、障害を「環境との相互作用（社会モデル）」と捉え、合理的配慮や業務の切り出しを行うことは、一般社員が本

業に集中し、全社的な生産性向上や心理的安全性を高める経営戦略になる」と語りました。

グループ討論では、「特性のある人を受け入れるために明日から何を行うか」をテーマに意見交換が行われ、参加者からは「スモールスタートの有効性」、「自社業務の棚卸しと切り出しの重要性」などが挙げられました。また、「思い込みを外して

特性を知る」、「安売りせず戦力として活かす」、「お互いを認め合い心理的安全性を高める」といった、実践的な意見も聞かれました。

最後に、生沼初代障害者雇用委員長が「人を生かす会社を増やすことがゴール」とし、「参加者が得た学びを、職場や地域に伝えていくことが重要」と訴えました。



『同友ぐんま（通常号）』

広告募集

【広告料】2万円（一口×6回掲載）

【スペース】縦44mm×横87mm（一口分）

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

新会員歓迎！ミニ体験報告

桐生みどり支部8月例会

八月二十八日（金）、うなぎたつ吉を会場に「桐生みどり支部8月例会」を開催。「新会員歓迎！ミニ体験報告～自己紹介＆会社PR、経営課題を語る～」と題し、今年度、新たに同支部の仲間に加わった会員二名がミニ体験報告を行いました。報告者を務めた新会員は、(有)館野銘本店・館野義洋氏、合同会社コ

アヴォイス・プロデュース・大畠みのり氏。

経緯を説明。自身の経歴を生かした企業研修事業にも触れ、声と表現による「伝える力」の重要性を語りました。

館野氏は、住宅用建材や住宅設備の販売・施工、リフォーム工事まで、幅広い事業を手掛ける自社の特長を紹介。また、創業から現在に至る歴史や経営課題を率直に語りました。続いて大畠氏は、東京で劇団員として活躍した後、紆余曲折を経て起業するまでの



社長も社員も家族も 明るく楽しく

渋川吾妻支部8月例会



八月二十五日（火）、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部8月例会」を開催。今回は「夏休み特別企画」として、社員や家族にも広く参加を募り「楽しく学ぶコミュニケーション講座」をテーマに学び合いました。講師はコミュニケーションサポート・齋藤由起子氏（鶴の花部会長／桐生みどり支部）。齋藤氏は、意思疎通の阻害要因として、各自が持つ「フィルター（思い込みや立場）」の存在を指摘。また、アンガーマネジメントについて、怒りの背景にある「くするべき」という各

自の当たり前の基準や、それが裏切られたときに怒りが発生するメカニズムなどを解説しました。

例会の後半には、事前診断をもとに6つのタイプに分かれてワークを実施。参加者はグループ内の仲間と個々の特徴や互いの価値観の違いなどを交流し、人間関係の本質を楽しく学ぶ有意義な時間となりました。

齋藤氏はまとめとして「他人は変えられない。お互い様の精神を持ち、自分の機嫌は自分で取ることが大切」と参加者に語りかけました。



【埼玉同友会会員】

みほし 荘

50年分の在庫処分

アウトレットセール開催

モールディング・タイル・ピューラ・他

玉川工場 現地販売
▶埼玉県比企郡ときがわ町大字五明591

応募フォーム

来場予約はこちら
tamagawaoutlet@mihashi.co.jp

0493-65-2121

受付：月曜～金曜日 / 10:00 ～ 16:00
メールでも24h受付中！

AIに頼って身近な課題に取り組もう

太田支部8月例会

八月二十七日(木)、テクノプラザおおたを会場に「太田支部八月例会」を開催。「AIに頼って身近な課題に取り組もう」AI初心者でも三か月でここまで出来た?」をテーマに、(株)マテハン・島山氏、(株)キレイスキー・樋口氏、(有)橋田機設・橋田氏、(株)オカムラ精工・岡村氏の四名が、三ヶ月間の活用実践報告を行いました。

島山氏は、プロンプトを活用して効率的にプレゼン資料の叩き台を作る手法を報告。樋口氏は、作業手順の音声データをテキスト化し、新入社員向けの研修マニュアルを構築した事例を紹介。橋田氏は、自社の経営指針書等を学習させたAIをアドバイザーとして、営業活動の仕組み化を図った成果を語りました。岡村氏は、曖昧だった社員評価シートを改修し、自動集計機能を組み込んだ新たな評価制度の作成プ



ロセスを披露しました。報告終了後は「自社の面倒な業務をAIでどう改善できるか」をテーマにグループ討論を実施。ポスター作成や議事録作成といった具体的な活用事例や注意点なども挙げられました。会員の実践報告ということもあって、AIをより身近に感じることができた例会となりました。

佐久平・諏訪支部との合同例会

富岡安中支部8月例会

富岡安中支部は、八月二十五日(火)、長野県の浅間会館を会場に長野同友会・諏訪支部、佐久平支部との合同例会を開催しました。(株)ひまわり市場・代表取締役、那波秀和氏(山梨同友会)が報告者を務め「日本で一番人と夢を売るスーパー」ひまわり市場、那波社長の原点」と題して、経営体験を報告しました。



那波氏は自己紹介・会社紹介に続き「社長を引き継いでから四億円の負債を知った」と、マイナスからの船出を振り返りました。そんな窮地を打開すべく、安売りではない経営改革に着手します。チラシ広告の撤廃、店内ポップ見直し、今では名物となったマイクパフォーマンスなど、商品の魅力を顧客へ届ける手法を紹介しました。

さらに、社員に売り場を任せただことで「経営者として、情熱と理念を伝えることに徹する事ができた」と、権限移譲の重要性を訴えました。今では、各売

り場に任せられる社員「アベンジャーズ」が育ち、借金の完済はもちろん、十五期連続黒字を達成する組織へ成長しました。また、今後のビジョンとして、「後継者を指名し、一定期間伴走した後、寿司職人として現場で働き見守っていく。任せたら信じ切って口出しはしない」と、遠くない未来を見つめました。

報告終了後は「社員が楽しく働いているか」をテーマにグループ討論を実施。県を越えた参加者同士で、活発な意見交換が行われました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

Geminiで自動仕訳

Googleの生成AIで中小企業の経理をサポート

KEEPERClub

同友会
高崎支部会員

株式会社

ジスプラ ☎0120-638-377



日本一楽しい町工場の創り方

高崎支部8月例会

八月二十六日（水）、ビエン

ト高崎を会場に「高崎支部八月例会」を開催。(有)中里スプリング製作所、代表取締役・中里保史氏（高崎支部）が「元金融マンの三代目が挑む『一〇〇年続く、日本一楽しい町工場』の創り方」と題して報告しました。

かつての一社依存の下請け体質から脱却し、現在は取引先数二〇〇〇件以上を誇る「超・分散型ポートフォリオ」を構築している同社。先代が達成した「全四七都道府県との取引」の先を見据え、全国すべての市区に自社のバネを届ける

大きな挑戦を続けています。

同社が目指すのは「日本一楽しい町工場」。中里氏は「小さな会社は絶対に一番になれる分野で勝負すべき」とし、「欠点は直さず長所のみ伸ばす」「アイデアは即採用」「上限一〇〇万円の決済権」など、社員に徹底して裁量と光を当て、心理的安全性を高める



取り組みについて語りました。

報告後は「楽しい会社、楽しい仕事を生み出すためにしていること、こだわりは？」をテーマにグループ討論。「まずは社長自身が楽しめていることが肝要」「やりがいや働きがい、頼りにされていると感じる組織・仕組みづくり」「社長と社員では、楽しいの定義が異なっていることも認識すべき」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

仲間を知り、経営に生かす —実食編—

前橋支部8月例会

前橋支部では、八月二十六日（水）、市内のスポーツバー・ユニットツを会場に納涼例会を開催。今年の納涼会は、会員企業の商品やサービスを知らうと、食品を扱う会員企業に声を掛けて開催しました。

快く商品を用意してくれたのは、ふくや・小見氏「お弁当」、(有)ゼンフーズ・山浦氏「焼売／餃子」、須藤牧場・須藤氏「チーズ三種類」、(株)エーアンドブイ企画・林氏「メンチカツ」、赤城フーズ(株)・遠山氏「アイスクリーム」。



ラリー／梅グミ」の五社。それぞれが持ち寄った食品の特徴やこだわりを聞き、実際にその味を堪能することができました。

また、参加者全員が自社紹介を行い、会員名簿では伝えきれない仕事内容やサービスと会員個人を結びつけることができました。

今回は「食」をテーマに知る事ができましたが、会員の数だけ特徴的なサービスや商品があると考えると、次の企画が楽しみにになります。

未来の仲間 に魅力が伝わる メッセージを

Que Project inc. ■
合同会社キュー・プロジェクト

▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作

<https://que-project.co.jp>



限りある資源を、次世代へ。
株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」

私たちは、船舶・静脈の循環空物流で、人と社会の生命活動を支え続けます。



住所

〒379-2123
群馬県前橋市山王町 1-19-14

連絡先

TEL: 027-221-3312



暑気払い 二〇二六

沼田支部8月例会

沼田支部では八月十九日(水)、焼肉酒楽Jyujyuを会場に八月例会「暑気払い」を開催しました。

このところ、猛暑や酷暑といった気温に関する言葉に加えて、ゲリラ豪雨や線状降水帯といった雨に関する用語も目立ちます。参加者が集まり交わす挨拶も「この前の雨の影響は？」といった雨を心配する声が多く聞かれるようになりました。

当日もそんな挨拶からスタートしましたが、乾杯後は別の話



題へ。仕事の話はもちろん、次回例会や日本・世界経済の話。さらに個人的な興味や関心事まで、多岐に渡る内容が時にはあっさり、話題によってはおつとりと繰り広げられ、笑い声が絶えない時間はあっという間に過ぎて閉会の時間を迎えました。

沼田支部「らしい」そんな暑気払いになり、明日からの経営に繋がる英気を養えたのは間違いないと思います。

八月二十八日(金)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部8月例会(納涼例会)」を開催。群馬合金(株)・六本木会長(伊勢崎支部)と仲間たちで結成する「Issaki Country Boys(いさきカントリーボーイズ)」を迎え、心躍る軽快なリズムと温かみのあるアコースティックなサウンドに酔いしれました。

「恒例の納涼例会。今夜は楽しく飲んで、親睦を深めましょう!」。小林氏による乾杯の発声で、いざ納涼例会がスタート。乾いた喉に最初の一杯が染み渡ります。しばし歓談の後、お待ちかねの「Issaki Country Boys」が登場。あの頃がよみがえる懐かしいナンバー、平均年齢八〇才超という年齢を感じさせない力強い演奏と歌声、曲の合間に繰り広げられ

軽快なカントリー
ミュージックの生演奏

伊勢崎支部8月例会

た軽妙なトークなど、参加者は真夏のひとときを時間を忘れて楽しみました。

会員とその家族、オブザーバーなど、ひろく参加者が集まった今回の例会。九月以降もすっかり学び、すっかり楽しむ支部活動が期待されます。



あ、車が足りない! そんな時の強い味方!!

スポット便から定期配送まで! 軽〜4t車対応!
平・ウイング・パワーゲート車各種ご用意しております。



一般貨物運送業

有限会社

翔栄サービス

TEL 0270-64-2429 〒370-1104 群馬県佐波郡玉村町上福島752
URL: <http://www.showei-service.com> E-mail: showei@cameo.plala.or.jp

見積無料

お気軽に
お問い合わせ
ください

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【熊本地震慈善コンサート】

新島学園短期大学

熊本地震の被災地復興を支援しようと、新島学園短期大学（学長・高山有紀氏／高崎支部所属）は21日、チャリティーコンサートを構内の木造校舎で開く。実家が被災したという熊本県出身の学生の発案で企画。会場に募金箱を設置し、寄せられた浄財を日本赤十字社「熊本地震災害義援金」に送る。〔8／21付上毛〕

【被災地復興支援 慈善歌謡ショー】

医療法人 芳志会

能登半島地震や熊本地震の被災地の復興を支援するチャリティー歌謡ショーが太田市民会館で開かれ、歌手の北川大介さんや中川京美さんらがステージを盛り上げた。

同市の歯科医、長谷川嘉一さん（医療法人芳志会・理事長／太田支部所属）らが企画し、今回で3度目。ショー終了後に関係者らが募金と呼びかけ、収益金の一部を合わせた約65万円を日本赤十字社を通して寄付した。長谷川さんは「皆さまから温かい気持ちが多く寄せられた」と話した。〔8／22付上毛〕

【遊びや体験 児童楽しむ】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）は21日、高崎市栄町の中央情報大学校で、小学生向けの夏休みイベント「CHUOキッズサマーバケーション」を開いた。県内の小学生21人が参加し、同校生徒が企画した体験活動や遊びを楽しんだ。

毎年この時季に開催。午前は体験活動のほか、生徒が手伝いながら夏休みの宿題を進めた。〔8／22付上毛〕

【健康経営企業からノウハウ学び交流】

㈱石井工機

従業員の健康を経営的視点で捉える「健康経営」に理解を深めようと、第2回健康経営サークルが21日、前橋市古市町のJOMOスクエアで開かれた。県内48社の72人が、健康経営優良法人認定企業のノウハウを学び交流した。

健康経営優良法人ブライツ500に認定されている㈱石井工機（代表取締役社長・石井安美氏／高崎支部所属）が取り組みを紹介。石井安美社長は「県内で一番働きやすい会社を目指している」とし、作業療法士ら健康の専門家を招いた研修やリフレッシュ休暇制度を説明した。〔8／22付上毛〕

【プロの迫力 目の前で】

㈱群馬クレインサンダーズ

㈱群馬クレインサンダーズ（代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属）の選手やコーチによるバスケットボール教室が、伊勢崎市のアイオーしんきん伊勢崎アリーナで開かれた。市内で活動するミニバスケットボールチームの約60人が参加し、プロのレベルを体感した。

練習後には浅野選手のサイン色紙が当たる抽選会や記念撮影を行った。実演を交えながら指導した浅野選手は「少しでも成長できるよう今から努力してほしい」と呼びかけた。

教室はスポーツの楽しさに触れ、挑戦する心を育むことなどを目的に開き、同市が支援した。〔9／2付上毛〕

【みどり市に100万円寄付】

プロファ設計㈱

プロファ設計㈱（代表取締役・杉山崇氏／伊勢崎支部所属）。企業版ふるさと納税制度を活用。杉山崇社長が須藤昭男市長に目録。市は歩道環境整備事業に充てる。〔9／2付上毛〕

【学生交流や派遣で協定】

共愛学園前橋国際大学

学生同士の交流を通して高等教育の充実を図ろうと、共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）と立教大学は7日、相互協力・連携協定を結んだ。地域課題の解決に向けて相互教育や設備利用で連携することなど6項目を定め、都市部と地方の学生が共に学ぶ「共修」を進める。

調印式が前橋国際大で開かれ、立教大の西原廉太総長は「高等教育の形を変えていけるような取り組みにしたい」、前橋国際大の大森昭生学長は「異なる知見と背景を持つ学生同士の課題設定と解決体験は大切な力となる。新たな共創に全国、地域の皆さんに期待してほしい」とそれぞれ意気込みを語った。〔9／8付上毛〕

【私募債寄付】

カワバタ産業㈱

カワバタ産業㈱（代表取締役・川畑福治氏／伊勢崎支部所属）。群馬銀行の「ぐんぎんSDGs私募債」で伊勢崎清明高にスクールタイマー一式（計10万円相当）。〔9／8付上毛〕

【多世代でミュージカル】

合同会社コアヴォイス・プロデュース

みどり市を拠点に活動する「ミュージカル・カンパニー・コア」（合同会社コアヴォイス・プロデュース、代表・大島みのり氏／桐生みどり支部所属）の公演が12日、同市大間々町のながめ余興場で始まった。5歳から70代まで約40人が出演し、本格的なミュージカルを披露した。

米・ブロードウェイミュージカル「スポンジボブ・ザ・ミュージカル：YOUTH EDITION」と現代版ミュージカル「モダン童話集」を上演。色とりどりに着飾った出演者が息の合った歌や踊りを披露すると、会場から歓声や大きな拍手が送られていた。〔9／13付上毛〕

【10校が合同学園祭】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）が運営する専門学校など10校の合同学園祭「第60回かわせみ祭」が12日、高崎市のGメッセ群馬で開かれた。日頃の学習成果を披露する展示・体験ブースや模擬店、ステージ発表などが用意され、多くの来場者でにぎわった。

在校生同士の交流を図ることなどを目的に、10校合同の開催は2022年に始まり5回目。〔9／13付上毛〕

【資源循環でパートナーに】

㈱群馬クレインサンダーズ

バスケットボール男子Bリーグの㈱群馬クレインサンダーズ（代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属）は、プラスチック製品などを手がけるRP東プラ（大阪府吹田市）と「サステナビリティ・リサイクルパートナー契約」を締結した。ホーム戦会場のオープンハウスアリーナ太田で、使用する飲料カップを回収して再資源化する「GCT×a-LIAカッププロジェクト」を今季から開始する。

同アリーナで13日に締結式を開き、サンダーズの阿久澤毅社長は「ホーム会場での資源循環を実現するための大切な一歩であると考えている」、RP東プラの青木正人社長は「会場に足を運んでくださった皆さんが、楽しみながら自然に環境貢献に参加できる仕組みを育てていきたい」と語った。〔9／16付上毛〕

【事務所移転】

㈱堤組舗装、代表取締役・堤安弘氏（高崎支部所属）は、この度、下記の通り事務所を移転しました。
〒370-0076 高崎市下小堀町327-2

第5回 理事会報告

日時 九月一日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／町田、杉崎、佐藤、小林、理事／小板橋、山崎、関口、石原、茂原、佐藤、周藤、石井、諏訪、平野、桑原、池沢、小池、萩原、鈴木、守口、岡田、神保、小柴、事務局／阿久澤、竹内、佐藤(役員計二十三名)

【議事】

佐藤副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第五回理事会開催。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

2. その他

①十月一日二日開催「第五回青年経営者全国交流会in宮城」参加案内

②十月二・三・四日開催「中同協役員研修会(山形)」参加案内

③十月三〇日開催「関東甲信越ブロック支部長交流会(神奈川県)」参加案内

④十一月十二日開催「同友会オリエンテーション」参加案内

⑤令和八年熊本地震被災会員への支援金募集案内

II. 審議・承認事項

1. 二〇二六経営研究集会の開催概要について

茂原実行委員長より、経営研究集会のテーマや参加費、プログラムなどの開催概要について改めて提案があり、これを承認しました。また、作成中の案内ちらし・特設サイトなどの進捗状況が報告されました。

2. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者三名、退会者一名を承認。会員数は五〇〇名となりました。

III. 意見交換(共育委員会企画)

山崎共育委員長の問題提起を受けて「経営者・社員の未来を創る共育ビジョンを持てていますか?」をテーマに意見交換。

同友会の各種社員研修会の意義や各社における社員教育の取り組みなどを交流したうえで、人材育成に対するビジョンづくりと、その実践の重要性を確認しました。

IV. その他

1. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は小林副代表理事が担当することになりました。

■日時／十月六日(火)

■会場／同友会事務所
＋ウエブ(併用)

新会員 ご紹介

9月度常任理事会承認 会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

合同会社きたかんコネクト 〒370-0426 太田市世良田町1069-1-アパートメント世良田104
TEL: 050-5364-9507



代表社員
尾崎 順二
S51年生

求人採用に関する支援・コンサルティング
神社巡り

【紹介者／樋口勝也】

中小企業の採用課題に向き合い、経営者や社員へのインタビューから、会社や働く人の魅力を言葉にする採用支援を行っています。地域企業で働く人を紹介するメディア「働くコンパス」も運営しています。同友会の皆様と学び合い、企業と人がつながるきっかけを作りたいと思います。

小林製工運送(株) 〒377-0062 渋川市北橘町真壁328-1
TEL: 0279-52-2346
FAX: 0279-52-2642



取締役
小林 未空
H11年生

一般貨物自動車運送事業
カフェ巡り、愛猫と遊ぶこと
【紹介者／山添由美香】

弊社は渋川市にある運送会社で、特殊鋼材を中心に輸送しております。同友会で多くのことを学び、自身の成長に繋がるとともに、学んだことを活かして社員が働きやすい会社づくりを目指したいと思います。よろしくお願ひ致します。

街ムトウインフォメーションサービス 〒377-0805 吾妻郡東吾妻町大字植栗693-10
TEL: 0279-70-2500



代表取締役社長
武藤 拓也
S60年生

用地調査折衝・渉外対応・資料作成・土地活用BIM/CIM支援・3Dモデリング・建築DX推進

【紹介者／事務局】

群馬県の北毛・西毛地域を中心に、通信インフラ業務とBIM/CIM・3Dモデルなどを活用した建設DXに取り組んでいます。同友会で皆様と学び合い、地域に新しい価値と仕事を生み出せる会社を目指します。

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

